

実効性確保のための方策について

第2回検討会議 主な検討課題／論点整理（案）より

○適正な契約に向けた実効性の確保

- ・ 受発注側双方におけるインセンティブの必要性
 - 発注側：行政からの支援、コンプライアンス対応、インボイス制度への対応 他
 - 受注側：文化芸術活動に集中できる環境づくり、労災認定 他
- ・ 幅広い支援が必要
 - 契約書作成支援、トラブル相談窓口、教育啓発 等
- ・ 契約書に依らない方法
 - 約款等による共通ルールの設定や、見積書・発注書による合意 等

○契約書の必要性や理解を深める教育及び広報啓発

- ・ 芸術系教育機関や業界内での契約意識の醸成と人材育成
- ・ 適正な契約に基づく必要経費や価格転嫁への国民の理解

○その他

- ・ 海外プラットフォームの規約や再委託条件等の実態把握
- ・ 芸術系教育機関や業界団体の契約講座等の実態把握